

福竜丸だより

都立・第五福竜丸展示館ニュース



発行 (財) 第五福竜丸平和協会
連絡所 〒136-0081 東京都江東区 夢の島3-2
都立第五福竜丸展示館内 電話 03-3521-8494

子供を守る会の五〇年

中 村 博

二〇〇二年五月十八日、私どもは「日本子どもを守る会結成五〇年」の記念のパーティーを日本青年館で開いた。

ひとくちに五〇年というものの、大変な歴史があることを痛切に感じたもので、五〇年史誌をつくるために、四年程前から準備にとりかかり、多くの方に原稿を依頼し、討論を重ね、資料を集め、編集に取りかかり、パーティーに間に合うよう出版するという離れ業のようなことをやってのけたのです。四年の歳月も、五〇年の歴史の中では亡くなられた関係者もおられ、遺稿になった方も何人かありました。まして、会を結成するときの呼びかけ人として名を連ねた方の大部分が故人になられていたのです。私はその結成集には参加していませんが、私の友人から「中村君に向けた会が結成された。いっしょに働こう」と呼びかけられたのでした。

一九四五年の敗戦、私は四国の瀬戸内海の離れ小島の故郷にいた。約九か月、そこでいろいろなことを考えさせられた。「神風が吹く」「この戦争は聖戦だ」「日本は神国だ」と教えられてきたことが全部嘘だと分かり、嘘を見抜けた

を混ぜて敷き、植物のセシウム吸収を防ぐというもの。帰島してこの四〇エーカーに住むのは安全でしょうけれど、他の島は汚染されたままです。

土地の補償の問題では、島が汚染され、他の島に移住せざるを得なかった年月にたいする補償の請求もできています。つまり住めなかつた間はアメリカに貸していたという考えかたです。ビキニでは一九四六年からこんにちまで、エニウエトクでは三二年間におよび、ビキニで四億ドル、エニウエトクで三億ドルの補償の裁定ができています。(以下次号につづく)

火のリレーが今年も終結

青年学生平和友好祭実行委員会による反核・火のリレーの終結式が、六月五日、展示館前のエンジンの前でおこなわれました。五月末に横田基地を出発し、各地で反核・平和をうたったえながら「火」をリレーしました。折から、インド・パキスタンの緊張状態や、パレスチナ・イスラエル問題、アメリカの臨界前核実験日本政府による非核三原則への問題発言など、

核兵器をめぐる緊迫した状況を受け止めていました。平和協会からも激励あいさつしました。

展示館で夏休み体験学習教室

第五福竜丸で学ぼう、そして牛乳パックで自分の福竜丸を作ろう——との企画で、「福竜丸体験教室」が開かれます。

* 七月二四日(水) 一〇時—一二時はじめに展示館の見学と福竜丸やマグロのお話。つづいて工作にとりくみ、福竜丸を作ります。小学三、四年生対象、牛乳パック持参のこと。先着二〇名。

* 八月二一日(水) 一〇時—一二時半。展示館の見学、「はかるくん」放射線測定器をつかい身の回りの放射線を計る。第五福竜丸の工作と進水式。五、六年生対象。先着二〇名。

* 申込・問合せは展示館まで。
* 訂正・五月号一めん末尾を以下のように訂正します。(沖繩弁護士会副会長、日本国際法律家協会副会長)

います。それを紹介することにします。

ある日息子が学校から帰るなり開口一番「お父さん、ビキニって知っている」「おや、ませているな。水着が気になる年には少し早いが……」内心ニヤニヤ。しかし、話しがすすむと、あのビキニ環礁のことだと分かった。私は少し恥ずかしかつた。話は「立て板に水のように」、第五福竜丸の久保山さんが死の灰をかぶり死亡。残った第五福竜丸は海上に捨てられ、心ある人々が何とか保存をと。そして原水爆の恐ろしさを伝えようと立ち上がった様子を。

息子が先生と一緒に見学に行き、それを親に。どこまで理解しているかは疑問ですが、私は息子に何かの本で読んだことのある、海辺で産卵した海亀の卵がかえって、生命が誕生したもの、海の方へ歩いていかず、逆に陸へ向かってすみ、最後はミイラのように死。久保山さんと同じ灰をかぶり、亀の持つ習性まで狂ってしまう話をした。私は僅か五分程の親子の会話ではあったが大きな喜びを感じた。これからもどんなチャレンジをしていくのかと(M)。Mさんの手紙で締めくくり、今後も平和を主張しつづけて運動をしていきたい。きな臭い動きに「ノー!!」を。

(日本子どもを守る会会長)

占領下、京大生が原爆展を開催 「ビキニ」後の運動高揚を準備

岩 垂 弘

広島・長崎の原爆被害を被爆当時の写真で最初に紹介したのは、『アサヒグラフ』の一九五二年(昭和二十七年)八月六日号とされている。「原爆被害の初公開」と銘打った、この特集号は、広島・長崎における原爆犠牲者の悲惨極まる姿や、破壊し尽くされた市街を九ページにわたって写真で紹介した。この特集号は四回にわたって増刷され、当時としては異例の七〇万部という大部数に達した。国民に与えた衝撃の大きさがうかがえる。

しかし、この「定説」をくつがえす史実があることを私は最近知って驚いた。『アサヒグラフ』より一年前に、京都大学学生によって、被爆写真などからなる「原爆展」が京都市内のほか、全国各地で開催され、一五万人もの人々がそれを観ていたというのである。

この史実を知ったのは、たまたま偶然にだった。私は、このころ、一九五〇年代の学生運動のことを調べており、五一年一月に起きた「京大天皇事件」の真相を知るために、事件関係者の一人である京大生だった小畑哲雄氏(元大阪私学教職員組合委員長、京都平和委員会常任理事)を京都に訪ねた。「京大天皇事件」とは、京大を訪れた昭和天皇に学生自治会の京大同学会が再軍備に関する公開質問状を手渡そうとしたことから生じた事件。インタビュウの中で、小畑氏の口から、この「原爆展」のことが出てきて、私は、同氏がこの原爆展開催の中心人物の一人であったことを知った。

「原爆の図」も小畑氏によると、原爆展は京大同学会の主催で、まず五一年七月一日から一〇日間、京都駅前の丸物百貨店(現在の京都近鉄百貨店)で開かれた。タイトルは「総合原爆展」。被爆写真や丸木位里・俊子夫妻の「原爆の図」、被爆詩

人・峠三吉の詩にとどまらず、原子力、原子爆弾の威力、放射線が人体に与える影響、世界における原子力兵器反対運動の現状、科学者の意見などについて紹介する、いわば原爆を総合的に解明した展覧会だったことから「総合」と銘打ったのだった。パネルは学生たちによってつくられたが、西山卯三・工学部助教とその後教授。故人ら教授陣も協力した。

京都から全国各地へ

この原爆展はその後、全国各地を回った。大阪、滋賀、兵庫、広島、鳥取、長野、静岡、群馬、東京、北海道などで開催されたことが確認されている。学生自治会や労組が開催の中心となったよう

だ。それにしても、この原爆展が、日本が米軍の占領下にあった時期、しかも、朝鮮戦争の最中に開かれたことに驚きを禁じ得ない。



なお、「総合原爆展」の経緯については、小畑哲雄著のブックレット「占領下の『原爆展』」(かもがわ出版。一九九五年。五五〇円)にくわしい。(ジャーナリスト・平和協会評議員)

草野信男先生を偲ぶ

第五福竜丸平和協会会長 川崎 昭一郎

草野信男先生が五月一日、九二歳で亡くなられた。草野先生は一九五三年ウイーンでの国際医師会議において、世界で初めて原爆被害の実態を発表された。

私は、一九五四年東大三年生のとき、ビキニ水爆被災・第五福竜丸事件をきっかけに原水爆禁止運動に参加、その後自分の生涯を通してのテーマとなるのであるが、私の参加する以前に、すでにそのような立派な国際科学会議が開催され、科学報告書が存在したという事実は驚嘆に値する。

発足当初の日本原水協に私は大学院学生の身分で協力したが、草



ありし日の草野先生

野先生は東大伝染病研究所の助教として専門家グループの中心的存在であり、私のような新米にも貴重なアドバイスを与えて一人前に取り扱って下さった。学会の中でも保守的な雰囲気にとりわけ強い医学の分野に、草野先生のような原水爆に関して、知識に裏付けられたしっかりした考え方をもたれた中堅学者がおられたことは、日本にとって大変良かったと思う。

草野先生は表面に立つことはできただけ避けて地味な役割に徹しようと努められ、華々しい運動家ではなく後景の学者グループの支柱であることが多かったが、その温厚な性格ゆえに意に反して政治的で駆け引きの多い表舞台に押し出されたこともあったようである。

日本原水協以外では、例えば、一九六八年の佐世保港での原潜による放射能汚染事件のさい、武谷

三男、三宅泰雄先生らが調査研究委員会を立ち上げられたときも、皆さんの合意の下に草野先生の東大医学研究所の研究室を事務局として提供いただくことになった。

一九七七年の原水爆禁止運動統一にあたっての草野・森滝合意は有名であるが、それに先立つ一九七七年の被爆問題国際シンポジウムの医学分野報告書の作成において草野先生は中心的な役割を果たされた。

第五福竜丸との関係では、草野先生は保存委員会の当初からのメンバーであり、長く評議員、顧問を務められた。

最後に草野先生にお目にかかったのは、三年前の米寿のお祝いの会であったと思う。

私および私の家族は個人的にも草野先生には大変お世話になった。家族ともども心からご冥福をお祈りするしだいである。



被ばく者として
マーシャルを
訪ねて(第3回)

大石又七

マーシャルの被害者への補償について

一ビル・ドラハムさんにきく
核被害補償法廷(NCT)は、マーシャルとアメリカの間に結ばれた自由連合協定の一七七条にもとづき、被害への適切な補償額を決定する機関として一九八七年に設立されました。その事務局をしているビル・ドラハムさんに会い話をきくことができました。

疾病にたいする補償

まず被害補償の内容についてですが、①発病などへの補償、②土地など財産への補償、③精神的な苦痛などの慰謝料に分けられます。

(4めんにつづく)